新中PRIDE

新野中　学校だより2024年（令和6年）９月２日

校則改定を発表する生徒会長

（ No.9)9月2日号

発行　学校長　岡田　栄司

ゆったりスタートしましょう

夏休み中に新中生43名、全員と会うことができました。試合、大会、夏まつり、意見発表会、部活動、各種行事、自習教室などなど・・・。じっくり確認しましたが確かに全員会っています。夏休み中も、みなさんから元気をもらい、暑い夏を乗り切ることができました。数日前、校長室で一人仕事をしていると、部活後にドアの外から「校長先生さようなら」と言ってくれた人がいました。また部活終わりに窓の外から校長室に向かって笑顔を見せてくれた人もいました。こんなことが本当に嬉しいものです。ありがとう。

自宅では台風の被害など無かったでしょうか。さあ学校再開です。この夏から校則が改定され、早速今日は「黒の靴」で登校した人もいるかもしれませんね。まだまだ暑さも厳しいですが、焦ることなく、ゆったりと一歩ずつ進んでいきましょう。

淡路人形浄瑠璃後継者団体交流発表会（7月21日）

新野夏まつり（7月20日）

阿南市中学校陸上競技大会（長距離走）（7月25日）

阿南市人権ふれあい子ども会交流会(7月26日)

新野町星空観察会(8月11日)

登校日(8月5日)

市中生徒会交流会(8月18日)

阿南市中学校陸上競技大会（7月29日）

市中人権に関する意見発表会(8月9日)/阿南那賀中学生弁論大会(8月17日)

2024 年度　阿南市中学校
人権に関する意見発表会
青少年非行防止　第７０回少年の主張
阿南那賀中学校生徒弁論大会

標記の意見発表会に本校3年生2名が学校代表として参加しました。どちらの舞台においても、実に堂々とした素晴らしい意見発表を行ってくれました。どちらも7日に行われる新中祭で披露してもらう予定です。

トライキッズ合宿(8/23、24)

各行事の詳細はぜひ、ホームページをご覧ください

野球部躍進！県中軟式野球選手権大会　県ベスト８！(8月15日、17日、24日、28日)

野球部が新チームになり、引き続き阿南二・福井中と合同で、本校は1年生、2年生各1名が活躍しています。一回戦南部中に6-1、二回戦鴨島第一中に8-1、三回戦江原中・岩倉中に9－1と快進撃を続け見事ベスト8。準々決勝は小松島南中に1-2で惜敗も素晴らしい試合を展開しました。快進撃に興奮しました。詳しくはぜひ本校HPをご覧ください!!

うらやましいなあ

夏休み終了間近の日曜日。特段することのない私と妻は、無目的に高松にドライブに行き、無目的にアーケード街を歩いておりました。するとなにか楽しそうな人だかりが見えます。近付いてみると、フラダンスが披露されていました。この日は「フラ・ストリート」という催しが行われており、終日アーケード街の何カ所かで、フラダンスが披露されておりました。そう言われてみると、通りには鮮やかな衣装の女性がたくさん歩いています。

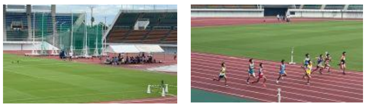
フラダンスのことはまったく分からないのですが、少し立ち止まって見ていると、本当に楽しそうです。「フラダンスを習っている人こんなにいるんだなあ。」「男の人もいるのか。」等、いろいろ考えていた私の心にふとこんな言葉が浮かびました。「うらやましいなあ。」

～～

私には二歳上の兄がいます。身長180cm。体重100キロ超。私を二回りほど大きくした大男です。彼は趣味で、とある格闘技にハマっており、時々試合に出場するため県外にも出かけています。先日兄から電話があり、今度大阪でまた試合があるのだと嬉しそうに話しています。そして続けて、「この試合で引退しようと思っている。」と私に言うのです。「60前の、素人のおっさんが、「引退」って、どうでも良いし、知らんがな。」と私は返し、二人で笑いました。

この試合の日は7月21日で、私は午後3時から、民芸部の発表会を淡路へ見に行く予定にしておりました。兄の試合は10時。3時には淡路に間に合うだろうと、車を大阪まで走らせました。そして無事兄の試合を応援することができました。試合結果は2戦2敗。兄は敗戦を悔しがっていましたが、私の心にこんな言葉が浮かびました。

「うらやましいなあ。」


U16陸上競技大会徳島県選考会(9月1日)

～～

フラダンスも、兄の試合出場も私にすると、楽しそうで、真剣に取り組んでいる姿は、うらやましいなあ」につきます。結局、「出場した人は全員が勝者だな」と私は思うのです。

市陸の後、生徒たちに話をする場面をもらったとき、私が思わず生徒たちに言ったのは、「今日出場した人は全員勝利者です。」という言葉でした。本校がもらった賞状は決して多いとは言えません。でも、出場する種目を持たない私にとってみれば、あの暑さの中で、懸命に走り、跳び、投げる生徒たちは、たとえ賞状が無くとも間違いなく勝者です。野球部も敗戦した日でさえも、生徒たちは決して敗者には見えませんでした。本当にうらやましいです。

今年、夏の甲子園で滋賀県のチームの、とびきり楽しい応援が話題になりました。彼らは甲子園という最高の舞台に向けたレギュラー争いに敗れ、ベンチ入りのメンバーに入れなかったけれども、チームのために自分のできること懸命にしています。私には彼らは輝く勝利者にしか見えません。「うらやましいなあ」です。

私は校長ですので、授業も学級も部活動もありません。「出場」する場所がありません。せめて新中祭では今年も教職員チームで有志の発表に出場する予定です。主役の生徒たちを少しでも盛り上げたいなと思います。

生徒のみなさんもぜひ有志の部にどんどん出場してほしいと思います。